



**KOBELCO**

# 平成17年3月期 決算について

平成17年4月28日



**KOBELCO**  
◆ KOBELCO STEEL, LTD.



# 報告事項

1. 2004年度決算の概要
2. 2005年度見通しについて
3. 質疑応答



# 1. 2004年度決算 の概要



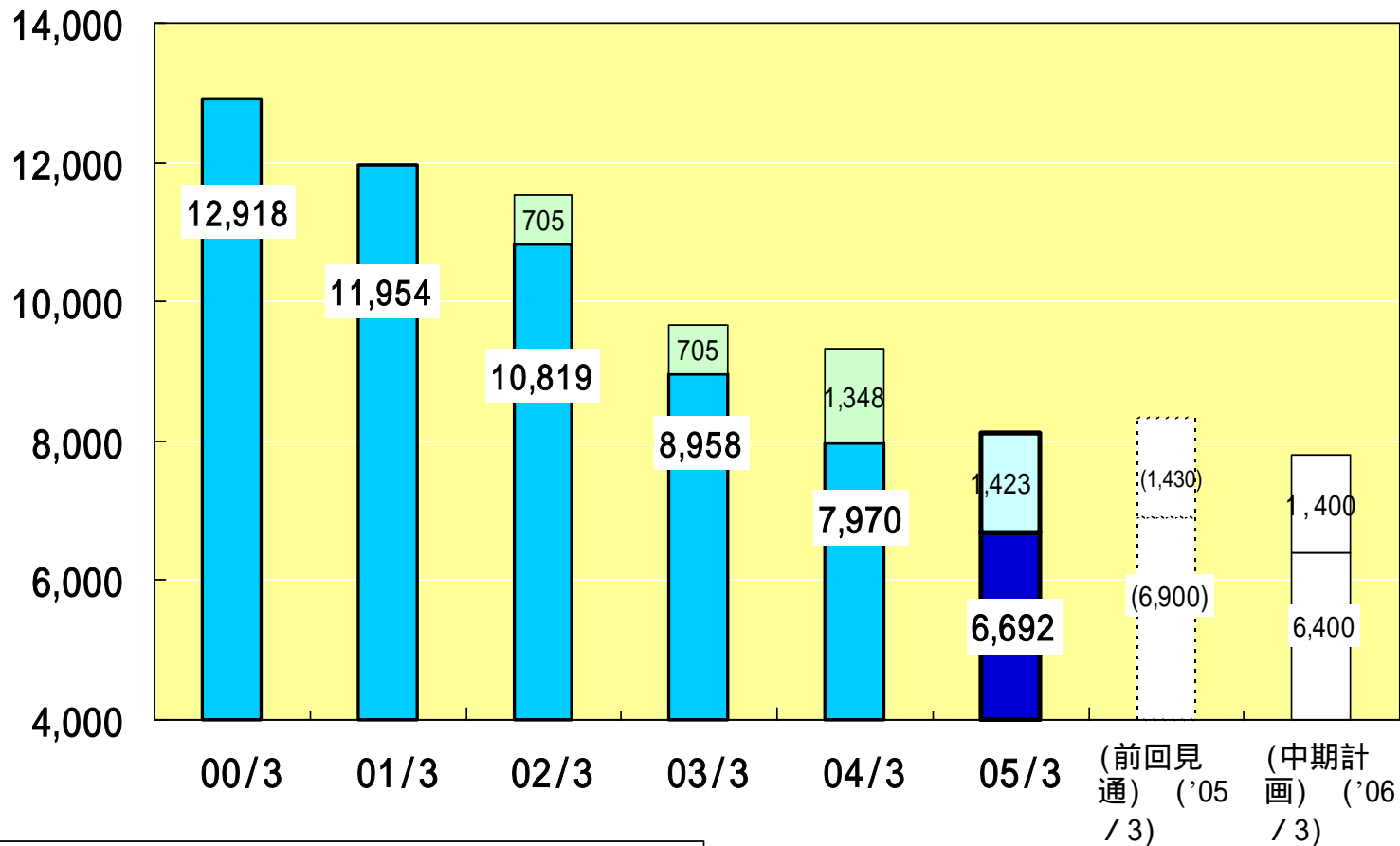
# 2004年度 実績

(単位:億円)

	2003年度	2004年度		
	実績	前回	実績	差異
売上高	12,191	14,500	14,437	63
営業利益	1,006	1,610	1,665	55
経常利益	507	1,100	1,160	60
特別損益	150	200	213	13
当期利益	220	500	512	12

# 外部負債残高

(単位: 億円)



■ 外部負債残高 ■ プロジェクトファイナンス

# 株主資本の状況

(単位:億円)

	03年度 末	'04年度 末	
資本金	2,181	2,181	} <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3,676</span> (当社基準)
資本剰余金	679	679	
利益剰余金	317	816	
株式等評価差額金	210	254	
為替換算調整等	86	138	
資本の部合計	3,301	3,792	(表面)

2004年度末 D / E レシオ 当社基準 : 1.8倍

(表面 : 1.8倍)



## 2. 2005年度見通し について



# 2005年度 業績見通し

(単位: 億円)

	2004年度 実績	2005年度 見通し	差異
売上高	14,437	16,300	1,863
営業利益	1,665	1,900	235
経常利益	1,160	1,400	240
特別損益	213	120	93
当期利益	512	750	238





# 特別損益内訳

(単位:億円)

	2004年度 実績	2005年度 見通し	差異 -
退職給付過去勤務債務償却	69	-	69
投資有価証券売却益	26	-	26
固定資産売却益	26	-	26
退職給付会計変更時差異	127	-	127
たな卸評価損	109	-	109
固定資産減損処理	90	-	90
固定資産売却損	9	-	9
不動産事業分割関連損失	-	120	120
合 計	213	120	93



ECOWAY

**KOBELCO**

# セグメント別の見通し



# ’05年度)セグメント別売上高

(単位:億円)

	2004年度 実績	2005年度 見通し	差異 -
鉄鋼関連事業	6,313	7,700	1,387
電力卸供給関連事業	586	660	74
アルミ・銅関連事業	2,829	2,900	71
機械関連事業	2,268	2,600	332
建設機械関連事業	2,066	2,000	66
不動産関連事業	324	450	126
電子材料その他	540	540	0
消去	491	550	59
<b>合 計</b>	<b>14,437</b>	<b>16,300</b>	<b>1,863</b>



# 05年度)セグメント別営業利益

(単位:億円)

	2004年度 実績	2005年度 見通し	差異 -
鉄鋼関連事業	918	1,150	232
電力卸供給関連事業	194	190	4
アルミ・銅関連事業	169	200	31
機械関連事業	103	100	3
建設機械関連事業	72	55	17
不動産関連事業	30	30	0
電子材料その他	140	140	0
消去	36	35	1
<b>合 計</b>	<b>1,665</b>	<b>1,900</b>	<b>235</b>



# セグメントの概況 【鉄鋼】

(単位:億円)

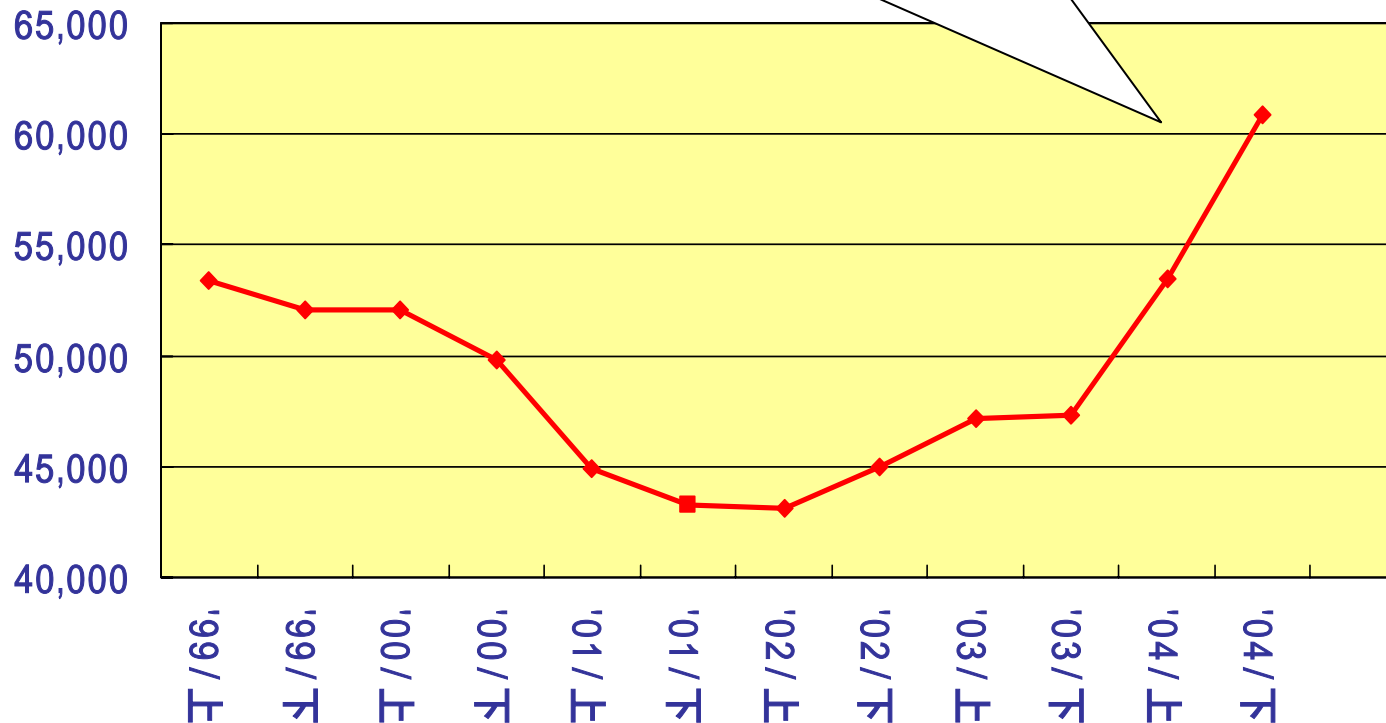
	2004年度 実績	2005年度 見通し	差異 -
売上高	6,313	7,700	1,387
営業利益	918	1,150	232

- ・原料コストが大幅に上昇。  
(損益影響 700億円。鉄鉱石71.5%UP、原料炭123%UP)
- ・鋼材需要は、拡大基調が継続。
- ・高水準の生産を継続。  
ボトルネックの解消等、能力UPの努力を継続。
- ・販売価格改善が進展。

# 鋼材単価の推移

(単位:円/ト  
ン)

対 04上 + 7,400円/t  
( '04上:53,500円/t '04下:60,900円/t)





## セグメントの概況 【電力卸供給】

	2004年度 実績	2005年度 見通し	(単位:億円) 差異 -
売上高	586	660	74
営業利益	194	190	4

- ・2005年度から2号機(2004.4稼動)の固定資産税が発生。
- ・2基フル稼働による効率アップを推進。



## セグメントの概況 【アルミ・銅】

(単位:億円)

	2004年度 実績	2005年度 見通し	差異 -
売上高	2,829	2,900	71
営業利益	169	200	31

- ・自動車関連を中心に国内需要は堅調。
- ・2004年下期に実施した缶材のロールマージンUP効果がフル寄与。





# セグメントの概況 【機械】

(単位:億円)

	2004年度 実績	2005年度 見通し	差異 -
売上高	2,268	2,600	332
営業利益	103	100	3
受注高	2,761	2,150	611

・機械(ハード):2004年度の好調な受注により、増収・増益。

・環境:水処理・廃棄物処理等公共案件は厳しい受注環境が継続。  
ソリューション型ビジネスを中心に2004年度並みの売上を確保。

・エンジニアリング:2004年度受注の還元鉄プラント(天然ガスベース)の売上が  
分割計上。(2~3年一定利益を確保)  
ライセンス収入が無くなるため減益。(‘04受注時に計上)  
石炭ベースの還元鉄プラントの受注に期待。



# セグメントの概況 【建設機械】

(単位:億円)

	2004年度 実績	2005年度 見通し	差異 -
売上高	2,066	2,000	66
営業利益	72	55	17

・国内ショベル市場は、伸び悩み。  
海外は中国以外の地域で好調が継続。

・中国市場は停滞が継続。  
2005年1月竣工の第二工場(杭州)の本格操業は需要動向を見極めつつ、慎重に対応。

・販売価格の引上げを織り込むも、資材価格上昇により減益。



## セグメントの概況 【不動産】

	2004年度 実績	2005年度 見通し	(単位:億円) 差異
売上高	324	450	126
営業利益	30	30	0

- ・2005年10月不動産カンパニーを会社分割し100%子会社化。
- ・土地の時価と簿価の差を特別損失に計上(特別損失 120億円)

*B/Sの健全化と、将来の収益力強化に向けたグループ内での事業再編。*



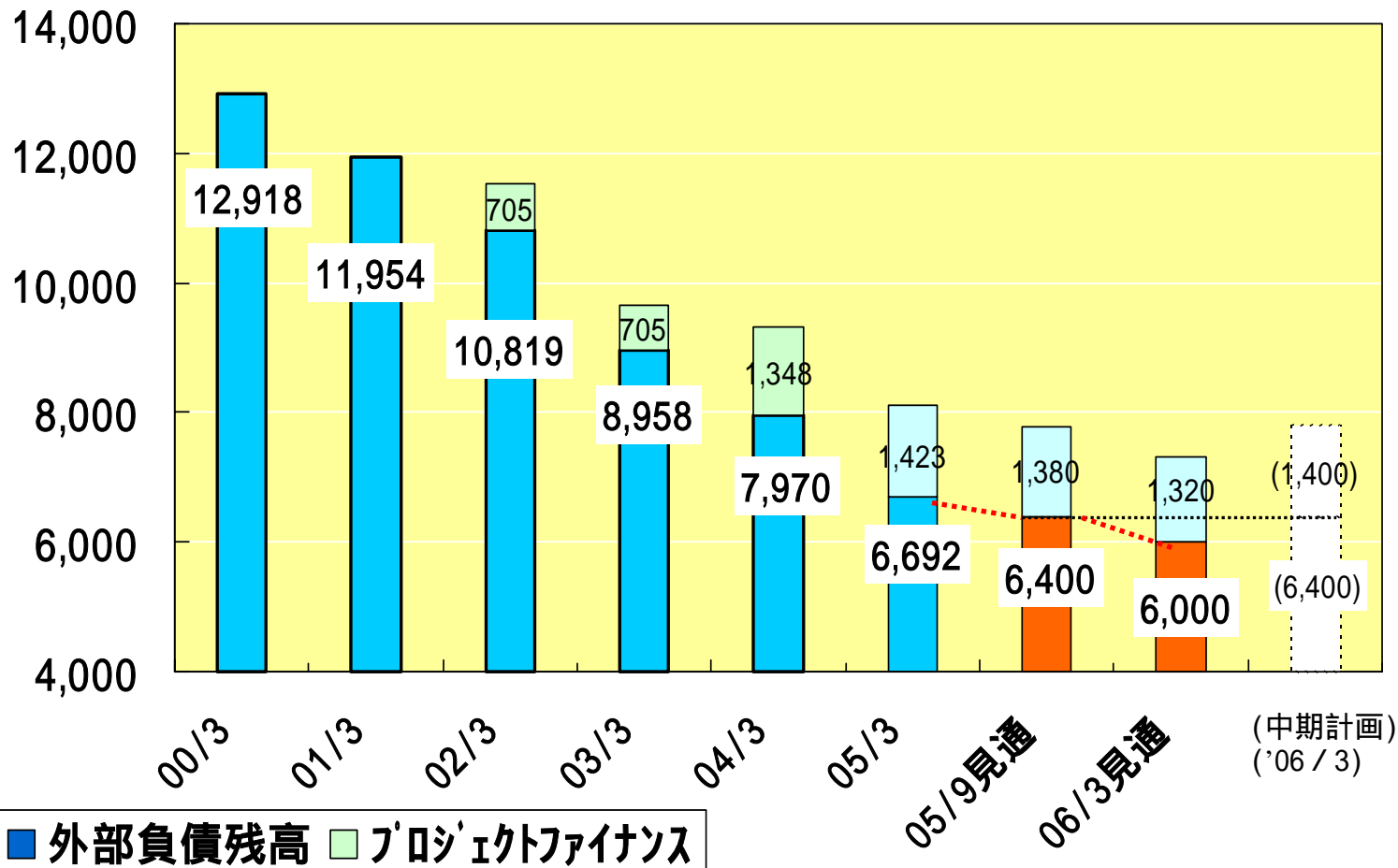
## セグメントの概況 【電子材料その他】

	2004年度 実績	2005年度 見通し	(単位:億円) 差異 -
売上高	540	540	0
営業利益	140	140	0

・液晶パネル配線膜用ターゲット材の需要は着実に拡大。  
需要増を確実に取り込む。

# 外部負債残高

(単位: 億円)





# 株主資本の状況

(単位:億円)

	03年度 末	'04年度 末	'05年度末 見通し	
資本金	2,181	2,181	2,181	} 4,337 (当社基準)
資本剰余金	679	679	679	
利益剰余金	317	816	1,477	
株式等評価差額金	210	254	254	
為替換算調整等	86	138	138	
資本の部合計	3,301	3,792	4,453	(表面)

2005年度末 D / E レシオ 当社基準 : 1.4倍  
(表面 : 1.3倍)



ECOWAY

**KOBELCO**

# ご 参 考



ECOWAY

**KOBELCO**

# 2004年度の概況





# 2004年度 セグメント別売上高

(単位:億円)

	2003年度	2004年度		差異
	実績	前回	実績	
鉄鋼関連事業	5,344	6,300	6,313	13
電力卸供給関連事業	301	600	586	14
アルミ・銅関連事業	2,433	2,850	2,829	21
機械関連事業	1,962	2,350	2,268	82
建設機械関連事業	1,839	2,050	2,066	16
不動産関連事業	431	330	324	6
電子材料その他	452	530	540	10
消去	574	510	491	19
<b>合 計</b>	<b>12,191</b>	<b>14,500</b>	<b>14,437</b>	<b>63</b>



# 2004年度 セグメント別営業利益

(単位:億円)

	2003年度 実績	2004年度		差異 -
		前回	実績	
鉄鋼関連事業	528	890	918	28
電力卸供給関連事業	85	200	194	6
アルミ・銅関連事業	149	170	169	1
機械関連事業	14	85	103	18
建設機械関連事業	80	70	72	2
不動産関連事業	37	30	30	0
電子材料その他	81	135	140	5
消去	29	30	36	6
合 計	1,006	1,610	1,665	55



# 特別損益内訳

(単位:億円)

2004年度

	前回	実績			差異
		上期	下期	年度	
退職給付過去勤務債務償却	70	34	34	69	1
投資有価証券売却益	30	26	0	26	4
固定資産売却益	30	0	26	26	4
退職給付会計変更時差異	130	63	63	127	3
たな卸評価損	100	-	109	109	9
固定資産減損処理	90	90	0	90	0
固定資産売却損	10	9	0	9	1
<b>合 計</b>	<b>200</b>	<b>102</b>	<b>111</b>	<b>213</b>	<b>13</b>



# 当社の生産・販売状況【鉄鋼】

	2003年度			2004年度		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
全国粗鋼 (万 t)	5,543	5,557	11,100	5,638	5,651	11,289
全国在庫水準 (万 t)	553	499	-	538	2月末 542	-
国内自動車生産台数 (万台)	497	539	1,036	513	10-2月 443	4-2月 956
<b>&lt; 当社 &gt;</b>						
粗鋼生産 (万 t)	360	371	731	380	391	771
鋼材販売量 (万 t)	311	318	629	324	343	667
(内 国内)	(237)	(239)	(476)	(243)	(259)	(502)
(内 輸出)	(74)	(79)	(153)	(81)	(84)	(165)
鋼材販売単価 (円/ t)	47,200	47,300	47,300	53,500	60,900	57,300
鋼材輸出比率 (金額 <sup>^</sup> -入)	24.3%	24.5%	24.4%	26.9%	27.0%	27.0%
(数量 <sup>^</sup> -入)	23.7%	25.0%	24.4%	24.9%	24.5%	24.7%



## 需要動向と当社販売状況【アルミ・銅】

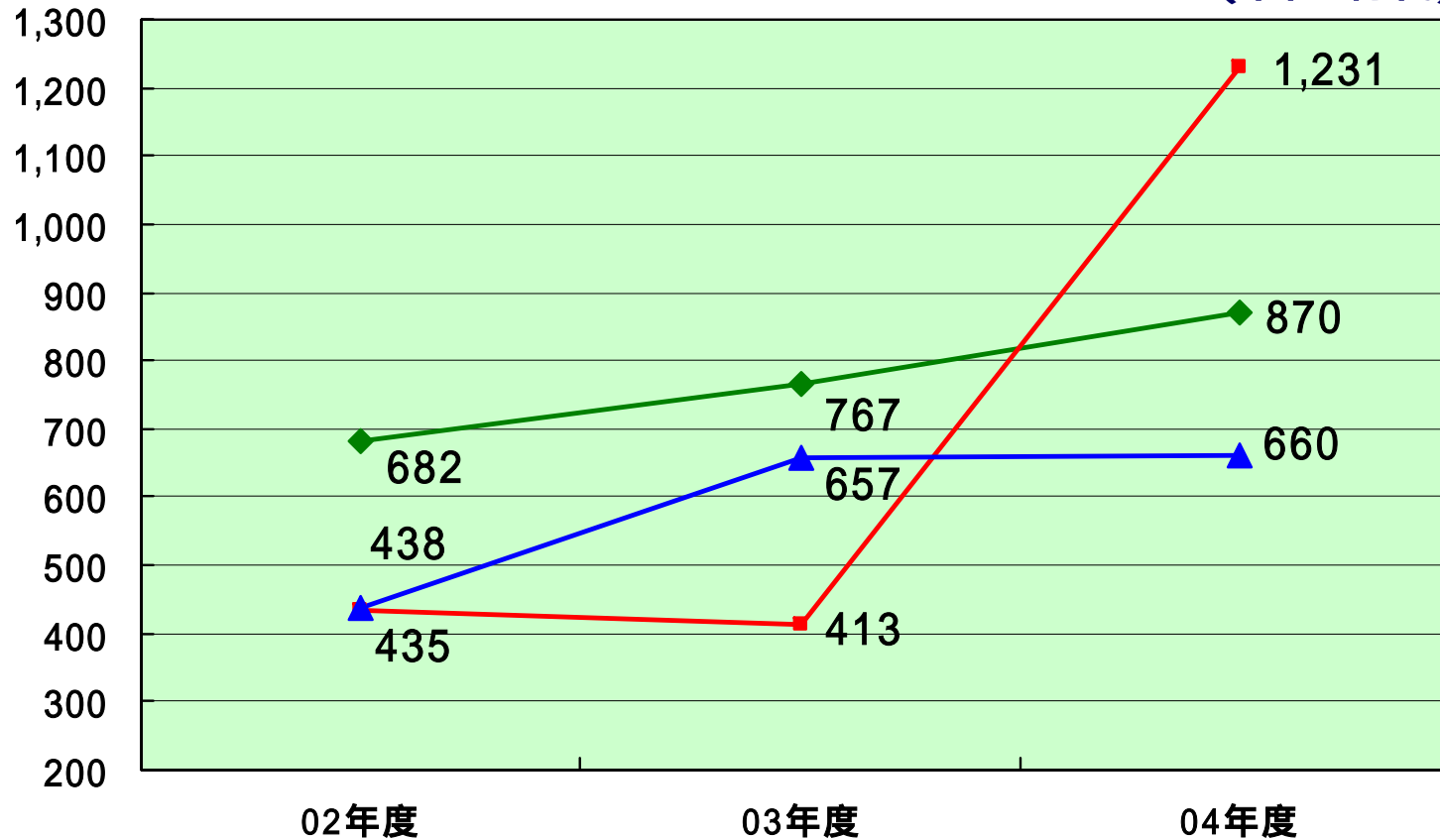
摘 要	2003年度			2004年度		
	上 期	下 期	年 度	上 期	下 期	年 度
軽圧品需要(千トン)	1,195	1,208	2,403	1,244	1,195	2,439
アルミ板	694	686	1,380	725	675	1,400
アルミ押出	501	522	1,023	519	520	1,039
内 缶材(千トン)	226	198	424	245	196	441
伸銅品需要(千トン)	311	326	637	337	315	652
板 条	217	232	449	238	226	464
銅 管	94	94	188	99	89	188
エアコン内需(万台)			670			695

### < 当社の販売状況 >

アルミ圧延品国内(千トン)	144	131	275	150	128	278
輸出(千トン)	45	43	88	41	37	78
銅圧延品(千トン)(銅管除く)	29	30	59	31	31	62

# 受注高推移【機械】

(単位:億円)



◆ 機械(ハード)    ■ エンジ    ▲ 環境

## 需要動向【建設機械】

(単位:台)

### 【ショベル需要】

	2003年度			2004年度		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
国内	10,248	12,367	22,615	12,515	13,005	25,520
中国	17,357	12,495	29,852	20,428	5,211	25,639

# 全社経常利益差異内訳(1)

(単位:億円)

	2003年度実績			2004年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	175	332	507	451	709	1,160
						+652

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+840	原料価格	350
総コスト削減 (変動費+100、固定費+20)	+120	緊急対策解除	70
連結子会社・持分法	+247	増産対応・設備保全	45
		高炉等廃却・解体	20
		一時金影響	30
		その他	40
合計	+ 1, 2 0 7	合計	5 5 5



# 鉄鋼)営業利益差異内訳(1)

(単位:億円)

	2003年度実績			2004年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	226	302	528	349	569	918

+390

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+750	原料価格	350
総コスト削減 (変動費+60、固定費+20)	+ 80	緊急対策解除	50
為替影響	+ 10	増産対応・設備保全	45
その他	+ 5	一時金影響	10
合計	+ 845	合計	455



# 全社経常利益差異内訳(2)

(単位:億円)

	2003年度実績			2004年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	175	332	507	451	709	1,160
				└ +258 ─┘		

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+330	原料価格	60
総コスト削減 (変動費+30、固定費+0)	+ 30	高炉等廃却・解体	20
連結子会社・持分法	+ 63	増産対応・設備保全	35
		一時金影響	30
		その他	20
合計	+ 4 2 3	合計	1 6 5



# 鉄鋼)営業利益差異内訳(2)

(単位:億円)

	2003年度実績			2004年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	226	302	528	349	569	918

└
+220
┘

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+290	原料価格	60
総コスト削減 (変動費+20、固定費+0)	+ 20	増産対応・設備保全	35
その他	+ 15	一時金影響	10
合計	+ 3 2 5	合計	1 0 5



# 全社經常利益差異内訳(3)

(單位:億)

	2004年度前回			2004年度実績		
	上期	下期	計	上期	下期	計
經常利益	451	649	1,100	451	709	1,160

+60

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 40	増産対応・設備保全	5
高炉解体・廃却	+ 15	一時金影響	5
その他	+ 15		
合計	+ 70	合計	10

# 鉄鋼)営業利益差異内訳(3)

(単位:億円)

	2004年度前回			2004年度実績		
	上期	下期	計	上期	下期	計
営業利益	349	541	890	349	569	918
						+28

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 40	増産対応・設備保全	5
		一時金影響	5
		その他	2
合計	+ 40	合計	12



## 事業の選択と集中

### 【鉄 鋼】

中国における自動車用特殊鋼線材の加工拠点設立決定

新日鐵・住友金属との連携深化

溶接事業に関するJFEとの提携強化(生産の当社への集中)  
(社名:KOBEウエルディングワイヤ(株)、出資比率:当社100%)

エア・ウォーターと工業ガス外販事業会社発足

社 名:神鋼エア・ウォーター・ガス(株)  
出資比率:当社40%/エアウォーター-60%

### 【アルミ銅】

三菱材料との銅管事業統合

社 名:コベルコ材料銅管(株)  
出資比率:当社55%/三菱材料45%

半導体リードフレーム事業の中国進出

(社名:神鋼力米克電子部品(無錫)有限公司、出資比率:当社75%)



## 事業の選択と集中

### 【機 械】

- エア・ウォーターと空気分離装置エンジニアリング事業統合  
(社名:神鋼エア・ウォーター・クライオプラント(株)、出資比率:当社60%/エアウォーター-40%)
- プラント関連グループ会社の統合  
(社名:(株)神鋼エンジニアリング&メンテナンス、出資比率:当社74%)

### 【建設機械】

- クレーン事業の分離 (社名:コベルコクレーン(株)、出資比率:当社100%)

### 【不動産】

- 不動産事業のグループ内再編・強化

### 【その他】

- 京セラとの医療材料事業の統合  
(社名:日本メディカルマテリアル(株)、出資比率:当社23%/京セラ77%)
- JFEコンテイナーとのガスシリンダ事業統合  
(社名:神鋼JFE機器(株)、出資比率:当社80%/JFEガスシリンダ-20%)



ECOWAY

**KOBELCO**

# 2005年度の見通し



# 全社経常利益差異内訳(4)

(単位:億円)

	2004年度実績			2005年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	451	709	1,160	600	800	1,400

+240

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+880	原料価格	700
総コスト削減 (変動費+90、固定費 10)	+80	増産対応・設備保全	25
高炉等廃却・解体 為替影響	+10 +10	その他	15
合計	+ 9 8 0	合計	7 4 0

# 鉄鋼)営業利益差異内訳(4)

(単位:億円)

	2004年度実績			2005年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	349	569	918	530	620	1,150
				+232		

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+860	原料価格	700
総コスト削減 (変動費+75、固定費 10)	+ 65	増産対応・設備保全	25
為替影響	+ 15		
その他	+ 17		
合計	+ 9 5 7	合計	7 2 5

# 全社経常利益差異内訳(5)

(単位:億円)

	2004年度実績			2005年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	451	709	1,160	600	800	1,400




増益要因		減益要因	
生産・出荷	+200	原料価格	275
総コスト削減 (変動費+40、固定費 10)	+30	連結子会社・持分法	85
増産対応・設備保全	+10		
高炉等廃却・解体	+10		
その他	+ 1		
合計	+ 2 5 1	合計	3 6 0

# 鉄鋼)営業利益差異内訳(5)

(単位:億円)

	2004年度実績			2005年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	349	569	918	530	620	1,150


  
 39

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+220	原料価格	275
総コスト削減 (変動費+35、固定費 5)	+30	その他	24
増産対応・設備保全	+10		
合計	+ 2 6 0	合計	2 9 9

# 全社経常利益差異内訳(6)

(単位:億円)

	2004年度実績			2005年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	451	709	1,160	600	800	1,400



増益要因		減益要因	
生産・出荷	+150	原料価格	90
総コスト削減 (変動費+10、固定費 5)	+ 5	増産対応・設備保全	5
高炉等廃却・解体	+15		
連結子会社・持分法	+110		
その他	+ 15		
合計	+ 2 9 5	合計	9 5

# 鉄鋼)営業利益差異内訳(6)

(単位:億円)

	2004年度実績			2005年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	349	569	918	530	620	1,150


  
 +90

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+140	原料価格	90
総コスト削減 (変動費+10、固定費 5)	+ 5	増産対応・設備保全	5
その他	+ 40		
合計	+ 1 8 5	合計	9 5

# 事業部門別設備投資-計上

(単位:億円)

	03年度 実績	04年度 実績	05年度 見通	差異	
				-	-
鉄 鋼	823	381	520	442	139
アルミ・銅	82	135	170	53	35
機 械	83	90	100	7	10
その他	61	54	80	7	26
合 計	1,049	660	870	389	210

# 事業部門別減価償却費

	03年度 実績	04年度 実績	05年度 見通	(単位:億円) 差異	
				-	-
鉄 鋼	490	539	540	49	1
アルミ・銅	122	136	140	14	4
機 械	112	87	80	25	7
その他	68	40	50	28	10
合 計	792	802	810	10	8



# 事業部門別フリーキャッシュフロー

(単位:億円)

	03年度 実績	04年度 実績	05年度 見通	差 異	
				-	-
鉄 鋼	466	1,221	460	755	761
アルミ・銅	210	170	50	40	120
機 械	50	200	30	150	230
その他	116	12	200	104	188
合 計	842	1,603	680	761	923
IPP含むキャッシュフロー	176	1,752	920	1,576	832



# 要員推移

	03年度 実績	04年度 実績	05年度 見通	(単位:人) 差異	
				-	-
連結要員	26,179	27,067	28,300	888	1,233
企画職	3,923	3,815	3,900	108	85
技術職	4,663	4,610	4,900	53	290
単独合計	8,586	8,425	8,800	161	375

# 連結差異分析

(単位: 億円)

	2003年度		2004年度		2005年度	
	経常 損益	当期 損益	経常 損益	当期 損益	経常 損益	当期 損益
単独決算損益	252	158	678	310	900	450
連結 調整						
連結子会社損益合計	241	93	448	234	440	250
持分法適用会社損益合計	60	60	100	100	90	90
配当金	67	67	55	55	50	50
その他	21	24	11	77	20	10
合計	255	62	482	202	500	300
連結損益	507	220	1,160	512	1,400	750



ECOWAY

**KOBELCO**

# 单独業績



# <单独>売上高

(単位:億円)

	03年度 実績	04年度 実績	05年度 見通	差 異	
				-	-
鉄鋼・溶接部門 (内 輸出)	4,495 (923)	5,431 (1,254)	6,600 (1,500)	936 (331)	1,169 (246)
アルミ・銅部門 (内 輸出)	2,095 (362)	2,161 (398)	2,200 (400)	66 (36)	39 (2)
機械部門 (内 輸出)	1,420 (375)	1,404 (436)	1,600 (700)	16 (61)	196 (264)
合 計 (内 輸出)	8,011 (1,660)	8,997 (2,088)	10,400 (2,600)	986 (428)	1,403 (512)

## <单独>営業利益

(単位:億円)

	03年度 実績	04年度 実績	05年度 見通	差 異	
				-	-
鉄鋼・溶接部門	466	841	1,080	375	239
アルミ・銅部門	119	132	160	13	28
機械部門	26	83	60	57	23
合 計	611	1,057	1,300	446	243



## < 単独 > 為替バランス

(単位: 円 / \$)

	2003年度		2004年度		2005年度
	上期	下期	上期	下期	
為替レート	118	108	110	105	105

(単位: 百万\$)

	2003年度	2004年度	2005年度
	輸出入バランス (ドル建て金額)	108	106





〔 中期計画の  
進捗状況について 〕

# 中期計画の進捗について

(単位: 億円)

	中期計画		03年度 実績	04年度 実績	05年度 見通し
	03年度	05年度			
売上高	11,900	12,500	12,191	14,437	16,300
経常利益	430	800	507	1,160	1,400
ROA	3.7%	6%	4.0%	7.4%	8.3%
外部負債残高	8,290	6,400	7,970	6,692	6,000
(含むﾌﾟﾛﾌｧｲ)	(9,650)	(7,800)	(9,318)	(8,115)	(7,320)
D / Eレｼｵ	2.7倍	1.7倍	2.5倍	1.8倍	1.4倍
特長ある差別化 商品比率	33%	40%	33%	38%	40%



# 中期経営計画の進捗状況

(単位:億円)

	03年度	04年度	05年度	中期計画
【経常利益】	実績	実績	見通し	05年度
鉄鋼	320	780	1,020	500
アルミ・銅	50	95	120	80
機械	50	145	120	120
その他	87	140	140	100
合計	507	1,160	1,400	800
【ROA】				
鉄鋼	4.8%	10.1%	11.9%	7%
アルミ・銅	4.2%	5.9%	6.7%	5%
機械	1.6%	4.0%	3.4%	4%
合計	4.0%	7.4%	8.3%	6%

## 将来見通しに関する注意事項

- 本資料の中には、弊社の予想、確信、期待、意向および戦略など、将来の予測に関する内容が含まれています。これらは、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化による変動可能性など様々な要因によって、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なってしまう可能性があります。弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、改訂する義務を負うものではありません。
- 上記の不確実性および変動の要因としては、以下に挙げる内容を含んでいません。また、要因はこれらに限定されるわけではありません。
  - 主要市場における経済情勢および需要・市況の変動
  - 主要市場における政治情勢や貿易規制等各種規制
  - 為替相場の変動
  - 原材料のアベイラビリティや市況
  - 競争企業の製品・サービス、価格政策、アライアンス、M&Aなどの事業展開
  - 弊社の提携関係に関する提携パートナーの戦略変化